

空気イオンカウンター



NT-C101A

## 取扱説明書

もくじ

安全上のご注意	1
使用上のご注意	2
各部の名称とはたらき	3
ご使用の前に	5
使い方	9
警告表示	13
故障かなと思ったら	14
仕様/保証・校正等について	15

安全上のご注意

警告・注意



水濡れ注意、故障の原因になります。



回転注意、排気口に物を差し込まないでください。故障の原因になります。



分解禁止、故障の原因になります。



空気取り入れ口に物を差し込まないでください。故障の原因になります。



落下、衝撃禁止、故障や破損の原因になります



空気イオン測定以外の目的には使用しないでください。故障の原因になります。



煙や塵埃などを直接吸引させないでください。故障の原因になります



ACアダプターの抜き差しは、コードを引っ張らないでください。



液晶表示部に無理な圧力をかけないでください。故障の原因になります。



専用のACアダプター以外は使用しないでください。故障の原因になります。

## ご使用上のご注意

本機のご使用に当たり以下の事項を十分にご理解ください。

### ●空気イオンに関して

本機が測定対象にしている空気イオン(小イオン)は環境条件(温度・湿度・気圧・気流等)に大きな影響を受けて値が刻々変動します。

### ●正確な測定をするために

#### (1)ゼロ値補正を行ってください

測定の正確性を期すために測定開始前に必ずゼロ値補正を行ってください。

測定場所を移動した場合も同様に必ずゼロ値補正を行ってください。

#### (2)測定時は空気取り入れ口やファン排気口に触れたり 近くに物を置かない

サンプリング風量が変わってしまい測定誤差が大きくなります。

障害物からは 10cm 以上離して測定してください。

#### (3)測定中は動かさない

測定中に本体や周辺のものが動くとき静電気や気流の変動により測定誤差が大きくなります。

#### (4)測定中は近づかない

人から発生する水蒸気や服の帯電状態の影響で測定の誤差が大きくなります。

#### (5)空気取り入れ口に風を直接当てない

風が直接入り込むと測定の誤差が大きくなります。

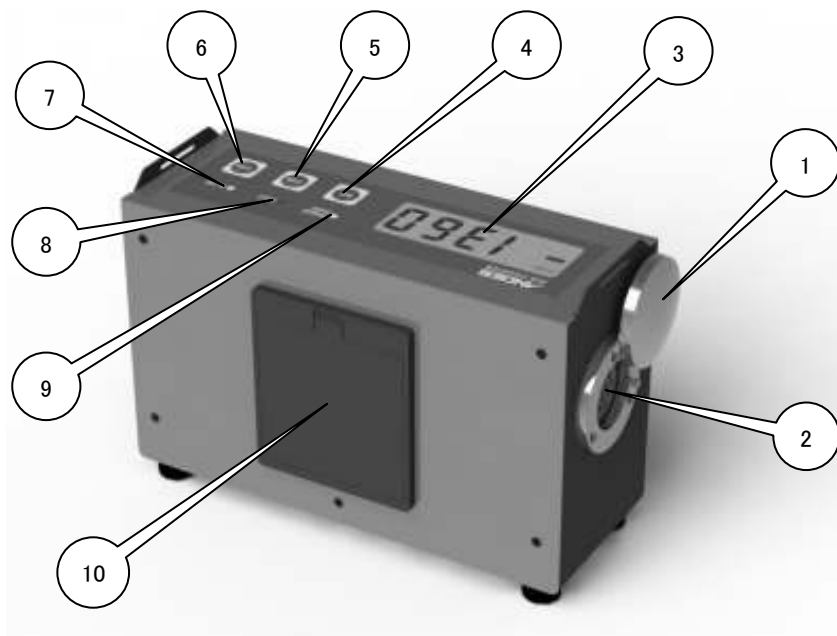
#### (6)水滴、オイルミストや粉末類を吸込まない

センサー内部に異物が侵入すると測定値異常を起こし故障の原因となります。

#### (7)なるべくアース線を接続して測定する

長期間高濃度のイオンを測定したり、静電気を帯びやすいものに置いて測定した場合、まれに本体が帯電して測定感度が悪くなる場合があります。極力帯電させないためにはアース端子へのアース線接続をお勧めします。

## 各部の名称とはたらき



### ①防塵キャップ

測定時は開口してください

### ②空気取り入れ口

測定する空気の取り入れ口

### ③表示パネル

空気イオン測定値を表示する

### ④INT スイッチ

測定間隔 0.25 秒と 1.0 秒を切替える

### ⑤+イオンスイッチ

プラスイオン測定に切替える

### ⑥-イオンスイッチ

マイナスイオン測定に切替える

### ⑦SLOW ランプ

測定間隔 1.0 秒時点灯

### ⑧FAST ランプ

測定間隔 0.25 秒時点灯

### ⑨RANGE OVER ランプ

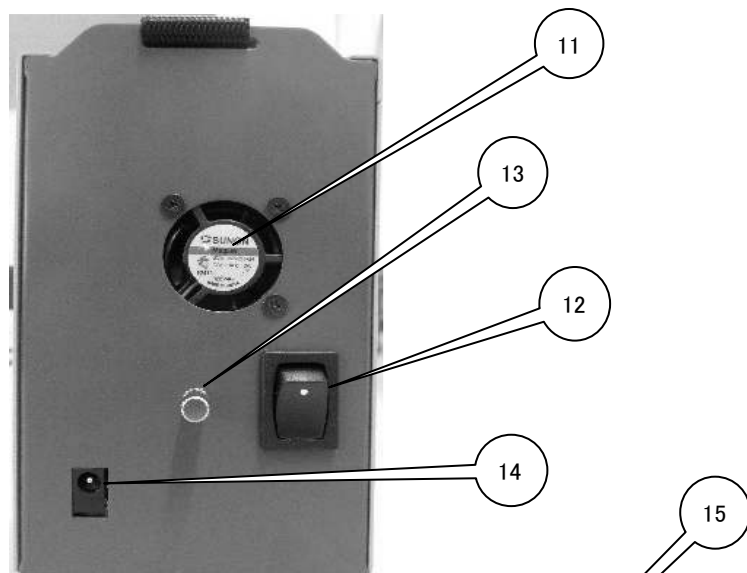
測定個数 2,999,000 個/cc 以上で  
点灯

### ⑩電池ボックス

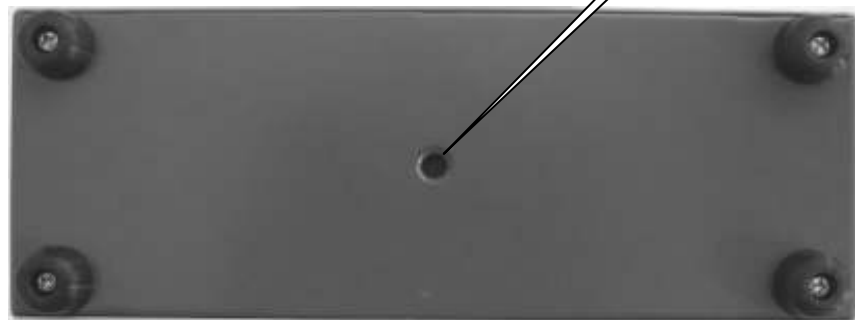
電池駆動用電池ボックス  
(アルカリ電池、またはニッケル  
水素充電電池単 3×3 本)

## 各部の名称とはたらき

### 排気ファン側面



### 底面



①空気排気口

ファンの空気排気口

②電源スイッチ

上を押すと ON,下を押すと OFF

③アース端子

アース線接続用端子

④AC アダプター用コネクタ

専用 AC アダプターの接続用コネクタ

⑤三脚取付穴

カメラ用三脚使用時の取付穴

## ご使用前に

### ●電源について

専用 AC アダプターまたは、単三電池 3 本(アルカリ電池またはニッケル水素充電電池を推奨)で使用できます。

尚、電池使用による測定時に専用 AC アダプターを接続した場合は専用 AC アダプターに切り替わります。

### ●ゼロ値補正

測定の正確性を期すために測定開始前に必ずゼロ値補正を行ってください。

測定場所を移動した場合も同様に必ずゼロ値補正を行ってください。

安定した机や台の上に本体を置き、ゼロ値補正中(表示パネルの文字が点滅中)は本体に触れたり、振動を加えないで下さい。

マイナスイオン測定、プラスイオン測定の両方で行ってください。

### (1) マイナスイオンのゼロ値補正の方法

#### ① 防塵キャップが閉じていることを確認する

防塵キャップが開いている場合は閉じてください。

ゼロ値補正中は防塵キャップを開けないでください。

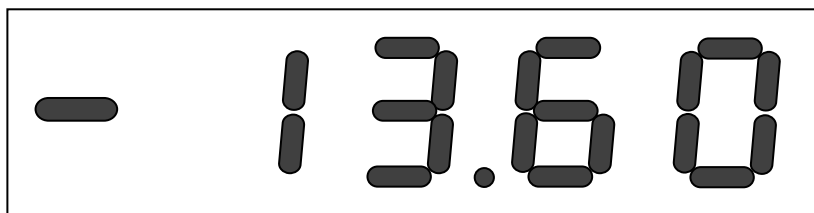
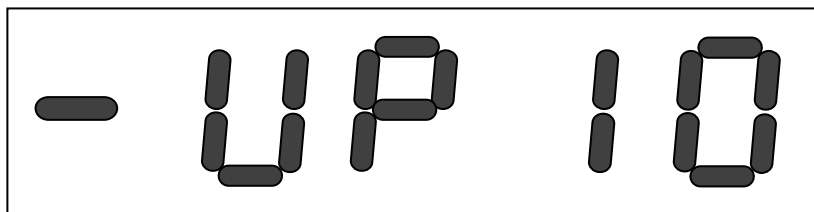


空気取り入れ口が完全に  
閉じていること

## ご使用前に

### ② 電源スイッチを ON にする

マイナスイオン測定準備のウォーミングアップ(10 秒間)が自動的に開始され表示パネルに 10 秒間のカウントダウンが表示された後マイナスイオン測定状態となります。



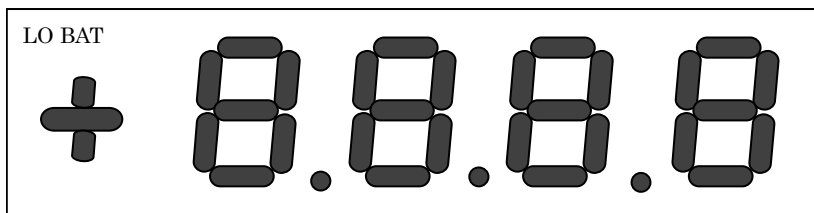
※プラスイオン測定からは－イオンスイッチを押し切替えてください。

### ③ INT スイッチ、＋イオンスイッチ、－イオンスイッチの 3 個のボタンを同時に 2 秒間以上長押しすると 表示パネルの全文字が 30 秒間点滅し



## ご使用の前に

ゼロ値補正が開始されます。



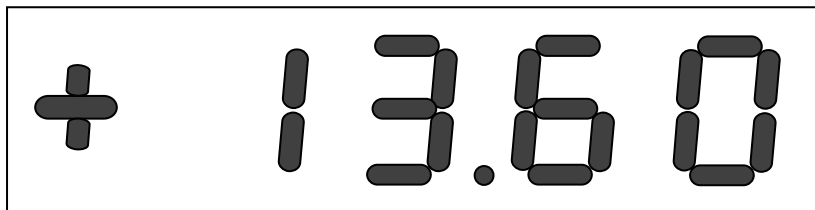
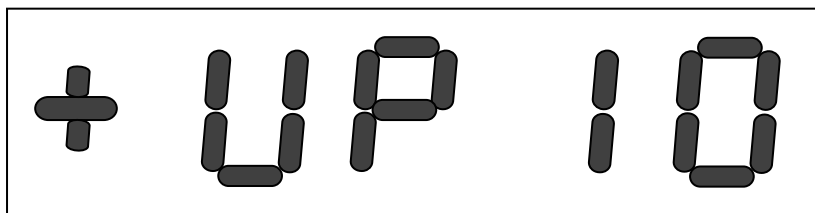
- ④ 表示パネルの全文字 30 秒間点滅が終了しマイナスイオン測定表示に戻るとマイナスイオン測定のゼロ値補正は終了です。 終了後、防塵キャップを閉じた状態で平均数値として 50 個/cc 以内であることを確認してください。  
(平均数値として 50 個/cc を越える場合は再度ゼロ値補正を実施してください)

## (2) プラスイオンのゼロ値補正の方法

(マイナスイオンのゼロ値補正に続けて行ってください)

- ① +イオンスイッチを押す

プラスイオン測定準備のウォーミングアップ(10 秒間)が自動的に開始され表示パネルに 10 秒間のカウントダウンが表示された後プラスイオン測定状態となります。

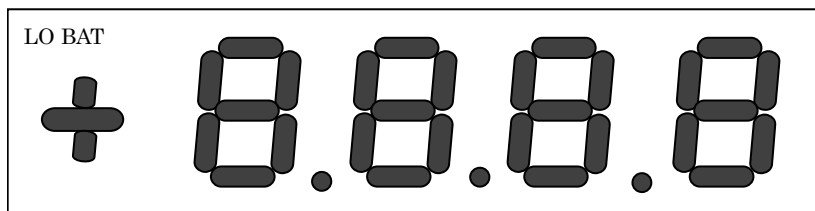


## ご使用の前に

- ② INT スイッチ、+イオンスイッチ、-イオンスイッチの 3 個のボタンを同時に 2 秒間以上長押しすると 表示パネルの全文字が 30 秒間点滅し



ゼロ値補正が開始されます。



- ③ 表示パネルの全文字 30 秒間点滅が終了しプラスイオン測定表示に戻ると プラスイオン測定のゼロ値補正は終了です。 終了後、防塵キャップを閉じた状態で平均数値として 50 個/cc 以内であることを確認して下さい。(平均数値として 50 個/cc を越える場合は再度ゼロ値補正を実施してください)

## 使い方

### ● マイナスイオンの測定

#### (1) 防塵キャップを開口する

測定時は防塵キャップが止まるまで左上に動かし開口します。

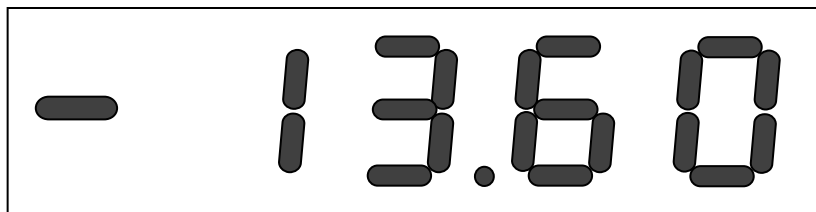
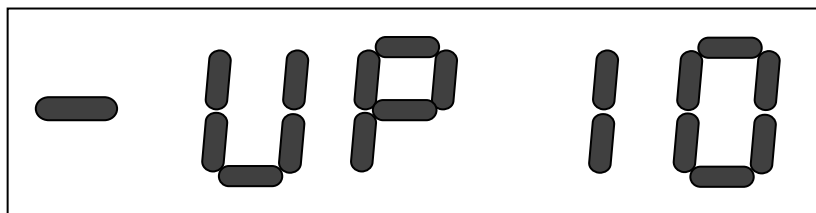
(空気取り入れ口を完全に開口してください)

#### (2) 電源スイッチの ON または -イオンスイッチを押す

電源スイッチの上を押すか、-イオンスイッチを押します。

#### (3) マイナスイオン測定状態

測定準備のウォーミングアップ(10 秒間)が自動的に開始され表示パネルに 10 秒間のカウントダウンが表示された後マイナスイオン測定状態となります。



## 使い方

### ●プラスイオンの測定

#### (1)防塵キャップを開口する

測定時は防塵キャップが止まるまで左上に動かし開口します。

(空気取り入れ口を完全に開口してください)

#### (2)電源スイッチの ON の状態で +イオンスイッチを押す

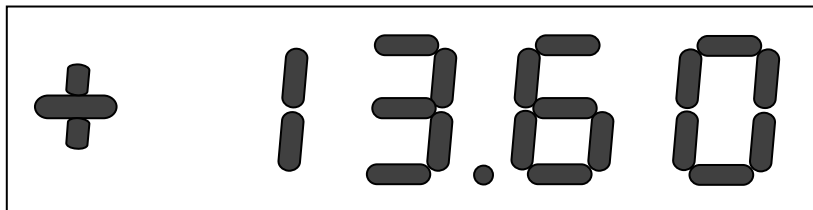
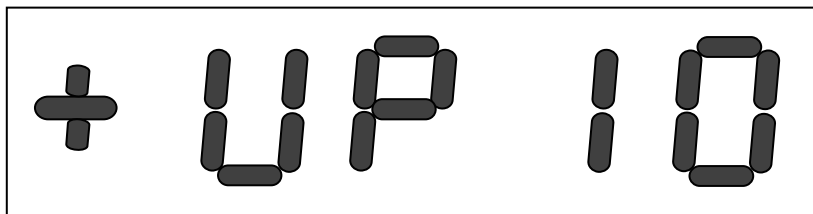
マイナスイオン測定からプラスイオン測定に切り替わります。

#### (3)測定準備ウォーミングアップが開始される

測定準備のウォーミングアップ(10 秒間)が自動的に開始され

表示パネルに 10 秒間のカウントダウンが表示された後

プラスイオン測定状態となります。



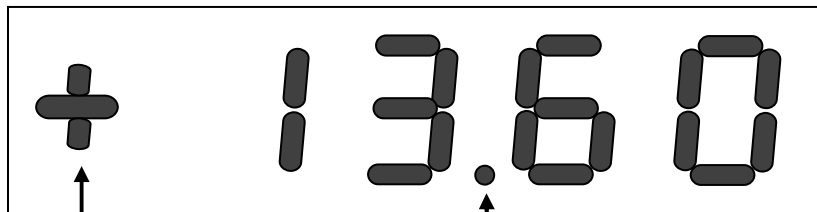
### ●測定間隔の切替え

マイナスイオン、プラスイオン測定のいずれの測定状態でも INT スイッチを押すことで測定間隔 0.25 秒と 1.0 秒を切替えることができます。

(電源 ON 時は 0.25 秒に設定されている)

## 使い方

### ●測定値表示の見かた



マイナスイオン測定時は“-”  
プラスイオン測定時は“+”を  
表示する。

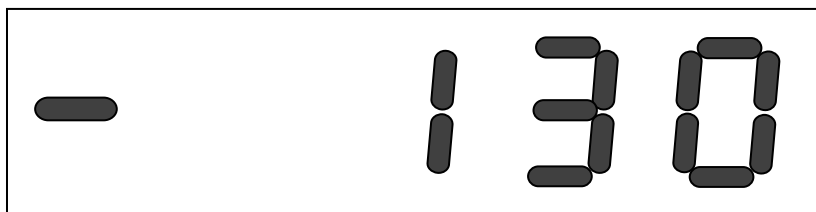
ドットマークは千の単位の  
区切り点を示す。

※ 測定レンジ(千の単位の区切り点位置)は測定値に応じて自動で切り替わります。

例1) マイナスイオン測定時に測定値が<sup>g</sup>10 個/cc の場合の表示

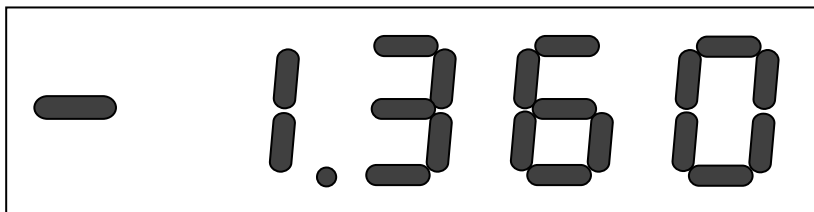


例2) マイナスイオン測定時に測定値が<sup>g</sup>130 個/cc の場合の表示

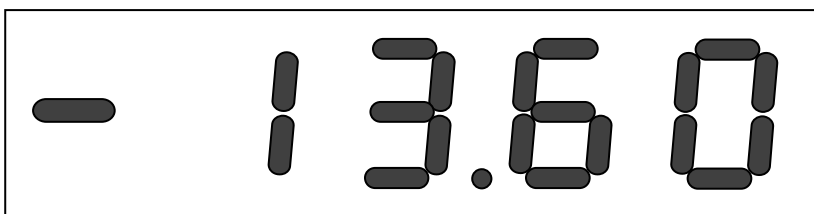


## 使い方

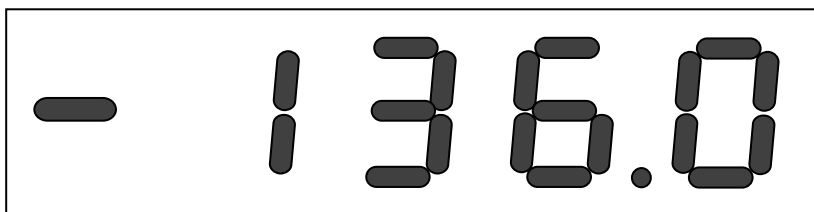
例3) マイナスイオン測定時に測定値が 1,360 個/cc の場合の表示



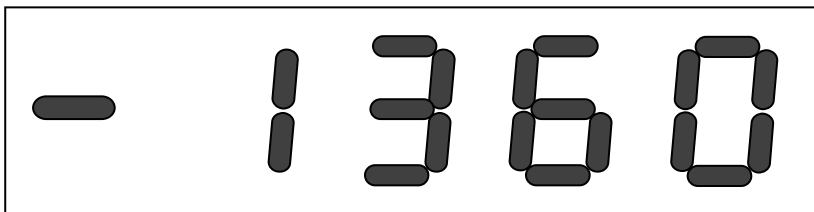
例4) マイナスイオン測定時に測定値が 13,600 個/cc の場合の表示



例5) マイナスイオン測定時に測定値が 136,000 個/cc の場合の表示



例6) マイナスイオン測定時に測定値が 1,360,000 個/cc の場合の表示



尚、測定値が測定範囲である 2,999,000 個/cc を超えた場合は“2999”表示となり RANGE OVER ランプが点灯します。

## 警告表示

### ●電池使用時の警告表示

電池で使用している場合、電池容量が少なくなると表示パネルに警告が表示されます。

電池容量が少なくなると“LO BAT”表示が点滅します。  
新しい電池に交換するか、専用 AC アダプターを接続してください。

LO BAT

— 13.60

BATE 7E

“BATE”が表示された場合は電池容量が無く測定ができない状態です。新しい電池に交換するか、専用 AC アダプターを接続してください。

## 故障かなと思ったら

もう一度下表でご確認下さい。

確認して対処しても直らないときはご購入した販売店に相談下さい。

症状	原因	対処方法
電源を入れても表示パネルに何も表示されない	専用 AC アダプターが接続されていない	専用 AC アダプターが接続されているか確認する。別の AC アダプターを接続した場合、故障の原因となります
	電池の残量がない	専用 AC アダプターを接続するか新しい電池に交換して下さい
空気イオン発生源が無い状態で測定値が高いまま下がない	センサー内が結露または、吸湿して濡れている	湿度が高くない場所でしばらくの間、防塵キャップを開き動作させてください
測定値の変動が大きく安定しない	空気取り入れ口に直接風が当たっている	測定する向きを変えるなど、直接風が入らないようにして下さい
	周辺の物や人間が動いている	空気イオンは帯電(静電気)の影響を非常に受けやすいため、測定中なるべく周辺のもの動きが無いようにして下さい
測定値が徐々に下がる 測定感度が悪い	本体や周辺が帯電している	空気イオン発生器により連続で大量に空気イオンを発生させますと、本体や周辺が帯電し、測定値が低下したり測定感度が悪くなることがあります。湿度が低い場合に起こりやすく、このような測定をする場合は本体や周辺にアース線を接続し、帯電しないようにして下さい
測定表示に 0 が続く	測定環境の影響	ゼロ値補正を行ってください

## 仕様

項目	仕様
名称・型式	空気イオンカウンター・NT-C101A
外部電源	DC5V(専用 AC アダプター使用のこと)
消費電力	1.5W
電池動作時間	単三アルカリ電池×3本: 約2時間 ニッケル水素充電電池×3本: 約5時間 (動作時間は電池の保存状態や充放電回数により低下することがあります)
測定範囲	10 ~ 2,999,000 個/cc (設定移動度 0.6cm <sup>2</sup> /v・sec)
使用温度範囲	0°C ~ +50°C
使用湿度範囲	85%RH 以下(但し、結露しないこと)
外形寸法	70×180×110mm(突起部除く)
重量	本体 1300g 以下(電池含まず)
付属品	専用 AC アダプター、ショルダーベルト、 単三アルカリ電池パック

## 保証・校正等について

### 1. 保証書について

添付している保証書をよくお読みください。

### 2. 保守・点検・校正について

1年ごとに点検・校正を実施されることをお奨めいたします。

お客様相談窓口  
フリーコール  
(通話料金無料)



# 0120-773-933

営業時間: 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時  
(祭日および弊社の休業日を除く)

製造元:

**アテス電気株式会社**

〒039-2292

青森県八戸市桔梗野工業団地 1-3-1

電話 0178 (20) 6488